

富士通インテグレートドマイクロテクノロジー 環境方針

■ 理念

当社は環境保全への取り組みが重要な経営課題であると認識し、富士通グループにおける半導体集積回路の生産拠点として、『すべてをグリーンにします』を活動のコンセプトにそのテクノロジーと創造力を活かし、社会の持続可能な発展に貢献します。また、事業活動にかかわる環境法や環境上の規範及びその他の同意した要求事項を遵守するとともに、自主的な環境保全活動に努め、豊かな自然を次の世代に残すため、継続して環境マネジメントシステムの向上を追求していきます。

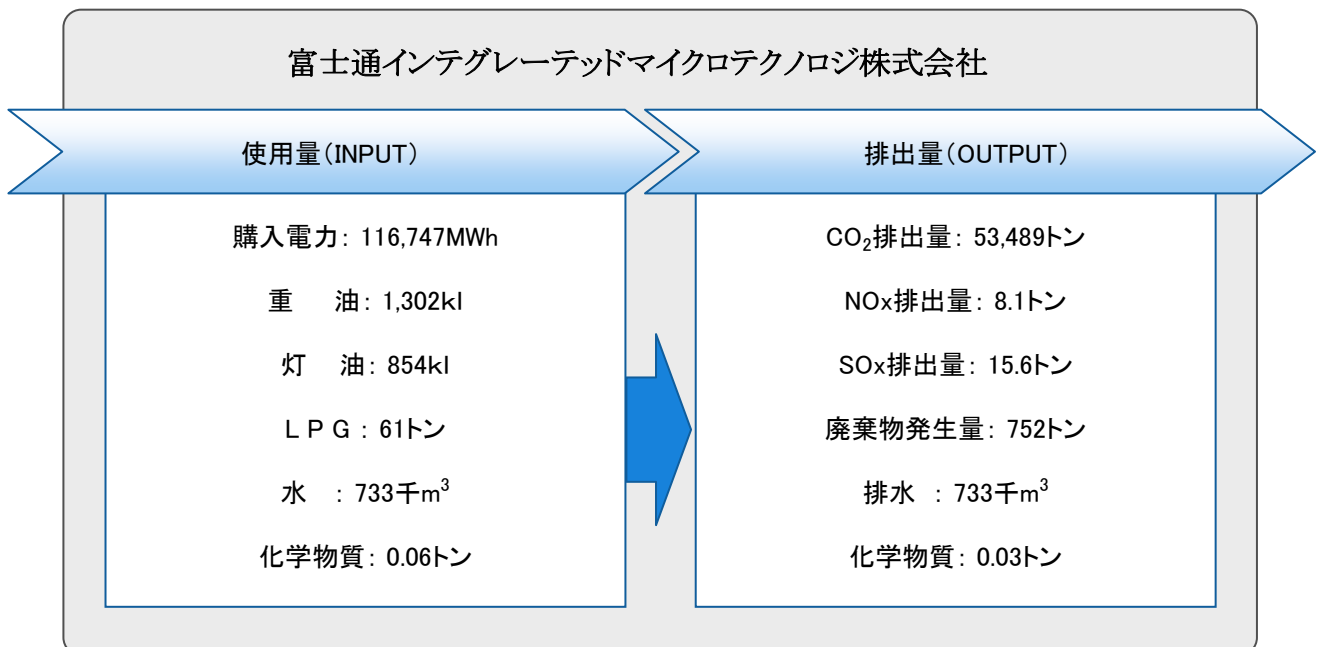
■ 行動指針

- 1.グリーンプロセス・グリーンファシリティ活動を通して、エネルギー消費量の削減及び省資源化に努めます。
- 2.有害な化学物質等の管理及び使用量削減による自然環境の汚染と健康被害につながる環境リスクを予防します。
- 3.廃棄物発生量の削減に努めるとともに、資源の有効利用を推進します。
- 4.組織並びに社員一人ひとりは、それぞれの業務と市民としての立場を通じて地域社会との協調及び環境の改善に努めます。

〔附 則〕 この方針は、業務委託会社を含む社内全従業員に周知するとともに、一般の方にも開示します。

環境負荷データ

■ 環境負荷と事業活動



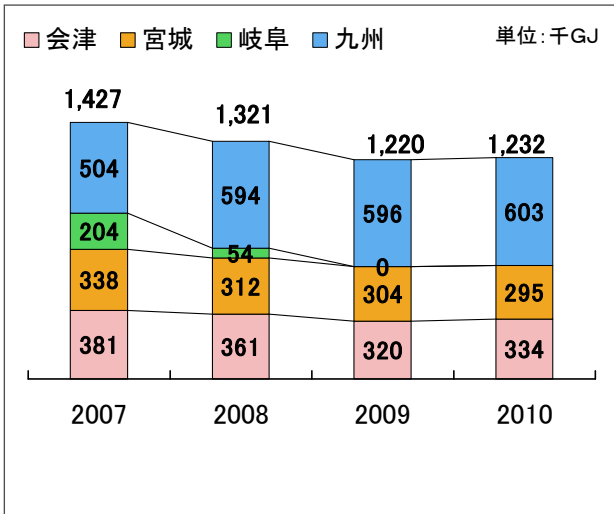
■ (補足) 化学物質の算出方法について

INPUT: 工場におけるPRTR法の対象とされる化学物質の使用量。

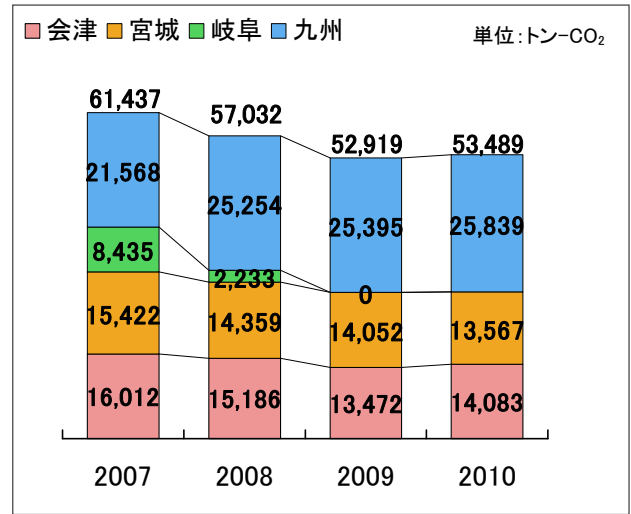
OUTPUT: PRTR法の対象とされる化学物質の工場の排水口や排気口から排出される濃度を測定し、総排出量または総排気量を乗じて算出、あるいは化学物質の収支量に基づき算出。

環境負荷データの経年推移

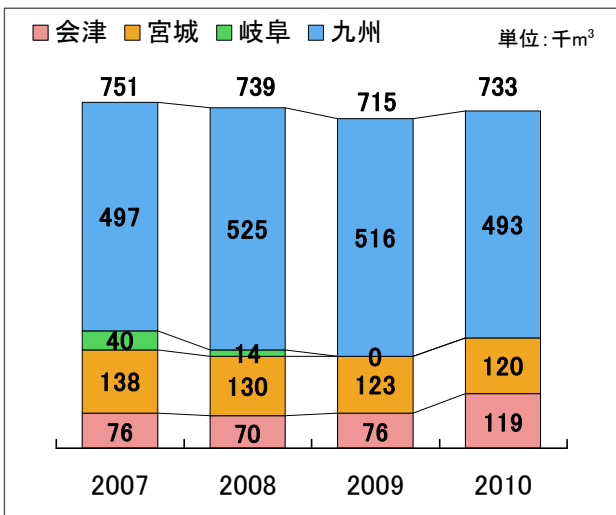
エネルギー消費量



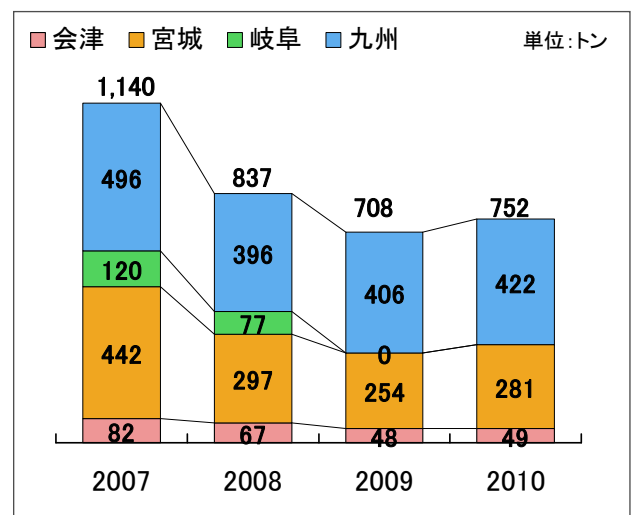
CO₂排出量



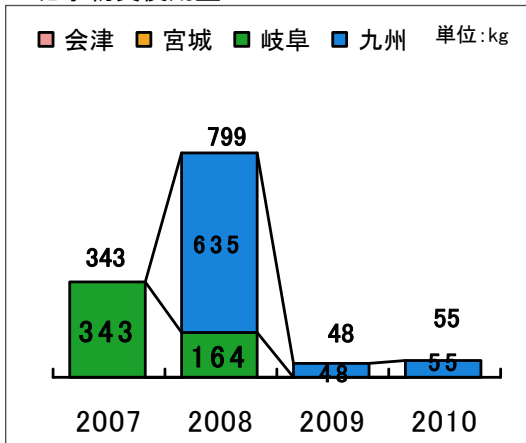
水の使用量



廃棄物



化学物質使用量



【グラフについて】

・より精緻な集計定義への改善により、過去のデータの一部を見直しております。